



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第242号
2015年11月16日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

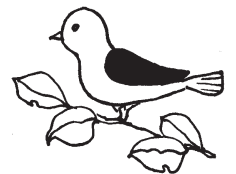
秋葉市長の証人尋問を24日に

「秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会」は12日、秋葉就一市長の証人尋問を24日午前10時から市議会本会議場で行うことを決めました。

市民から情報公開条例にもとづいて開示請求があった「定例部長会議録」を、「市長主導組織ぐるみの違反行為」で改ざんし、市民に開示したとして市情報公開審査会は9月29日市長に答申しました。市議会はこの事件の真相究明、再発防止を目的として地方自治法100条にもとづく前出の特別委員会を設置しました。市長の証人尋問は、この調査の一環として行われます。傍聴は市役所4階の議会事務局で当日開始の30分前から手続きを始めます。

組織ぐるみ解明に市幹部の証人尋問を

日本共産党の堀口明子委員は同日の特別委員会で、秋葉市長以外の他の証人についても提案しました。「日本共産党は事件が組織ぐるみ違反行為であり秋葉市長のほかに関わった当時の市の幹部の証人尋問が必要」として、当時の総務企画部長、総務企画部次長、総務課長を証人として委員会に招致することを要求しました。緑川委員長は「構想に入っている」と同意の意向を示しました。



また、堀口委員はこの事件を3月議会で追及した当事者として、市長や当時の総務企画部長が虚偽答弁したことについて証人尋問を要求。緑川委員長は24日以降、秋葉市長の証人尋問を再度実施してその中で行う意向であると述べました。

特別委員会のテンポアップを

委員会の運営についても堀口委員は次のように主張しました。「今回の事件は、市政に対する市民の信頼を大きく損なっており、市政に対する市民の信頼回復は喫緊の課題」であり、「特別委員会を週に1回程度開き、午前、午後を使って調査する」など委員会のテンポアップを図ることを提案しました。これに対し委員長は「慎重かつじっくり行う」と発言。しかし、特別委員会を設置してから1ヵ月余が経っているのに4回の委員会の時間を合わせても僅か1時間40分程度です。これでは喫緊の課題を調査しているとはいえないのではないのでしょうか。